

データベースの整備・運用

- 事業所母集団データベース（ビジネスレジスター）の整備（資料2）
 - ・ 25年1月からの運用開始に向け、システムを開発中。
 - ・ 単体システムとしての構築を年度内に終え、来年度試験運用を実施予定。
- 年次フレームの作成
 - ・ 統計調査結果及び行政記録情報等による年次フレームの作成・更新方法等を検討中。
⇒毎年7月1日を年次フレームの基準日とし、次年度第1四半期に情報提供を開始するサイクルを想定し、スキームの検討中。
 - ・ 共通事業所・企業コードの改善（チェックデジットの付与等）について検討中。
- 運用管理規程の策定（資料3）
 - ・ 新データベースの運用開始に併せ、新たな運用管理規程を策定すべく検討中。
 - ・ 年度内に運用管理規程案を作成、来年度の試験運用等を踏まえ決定予定。

活用情報

【統計調査結果】

- 統計調査結果の収録（資料4）
 - ・ 優先してデータベースに収録予定の20統計調査について、調査票情報及び直近の調査結果データを受領。
 - ・ 受領したデータの内容分析中。今後、データベースの基盤情報との照合等、来年度以降のデータベースへの収録に向けた検証を実施。

ビジネスレジスターの整備状況について

【行政記録情報】

- 労働保険情報
 - ・厚生労働省より、労働保険情報を定期的（月次）に受領中。
 - ・月次情報の差分により新設・廃業事業所を確認し、情報収集するスキームの検討中。
 - ・労働保険情報とデータベース基盤情報との全数照合を開始。
- 商業・法人登記情報
 - ・平成21年7月以降の新設法人を対象に、事業所・企業照会業務を実施中。
- EDINET情報
 - ・金融庁ホームページからの入手方法の検討は完了。引き続き、収録するデータを分析中。
 - ・直近のEDINET情報とデータベース基盤情報との照合を実施中。



【事業所・企業照会業務の実施方法の見直し】

- 新たな事業所・企業照会業務の検討
 - ・現在の商業・法人登記情報を基礎とした照会業務から、より対象範囲を広げた労働保険情報を優先して実施する照会業務への見直しを検討中。
 - ・照会業務実施方法の見直しに当たり、オンラインによる情報収集について、プロトタイプシステムを用い、年度内に試験的に実施し回答率への寄与等を検証予定。
 - ・廃業事業所をより正確に把握し、効率的に照会業務等を実施するため、電話番号のクリーニングシステムの有効性を検証予定。